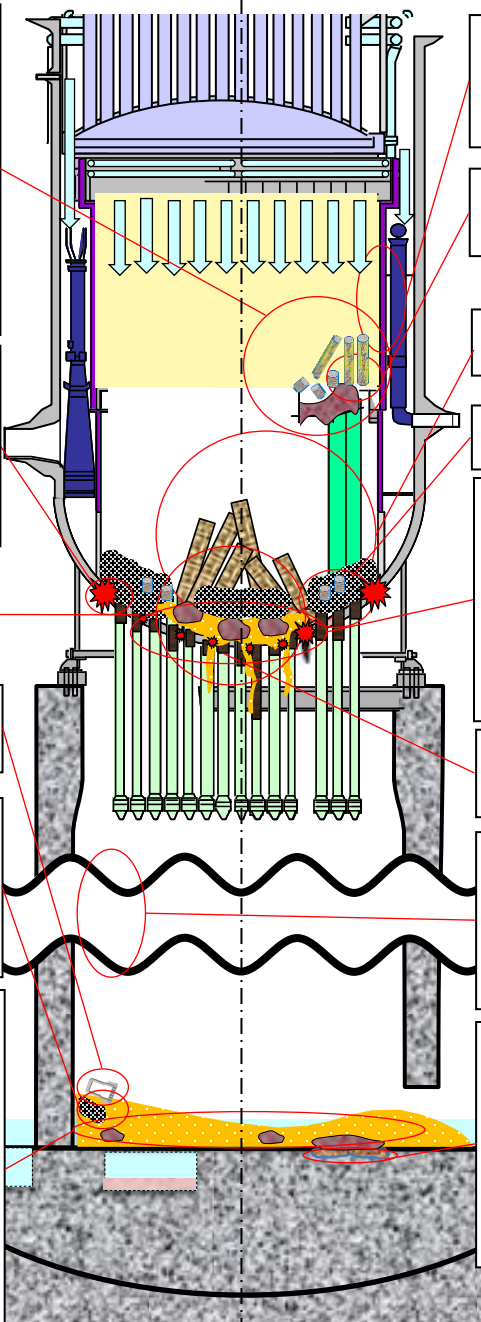


# 2号機のデブリ分布・RPV・PCV状態の推定図

- 水素発生によるPCV圧力上昇からエネルギー量を想定し、大部分の燃料が損傷・崩落したと推定。(実測・解析)
  - CS注水時に温度低下が確認されたことから、低流量のCS注水で水がかかる炉心外周位置に燃料有と推定(燃料支持金具、CRGTに溶融燃料が落ち込み固化した場合でも熱源として同等な挙動を示すため、詳細なデブリ位置は推定不可能)。(実測)
  - ミュオン測定の結果から、炉心外周部に燃料が存在している可能性。(実測)
  - 燃料棒があるとしても外周部(一部)。(一般的な推定)
  - 溶融燃料が固化した一般的な酸化物デブリと推定。(一般的な推定)
- 上部タイプレートがペDESTAL外周部に落下していることを踏まえ外周部に圧力容器の破損口がある可能性。(実測に基づく推定)
  - 少なくとも、上部タイプレートが落下する程度の大きさの穴が開いたものと推定。(実測)
  - 外周部のCRGT及びCRDの一部は圧力容器底部に堆積した燃料デブリにより溶融・倒壊している可能性。(実測に基づく推定)
- ミュオン測定にて、圧力容器底部に燃料デブリと思われる高密度物質の影を確認。下部プレナムに落下した燃料がRPV底部に残存している可能性。(実測)
- 上部タイプレート等がペDESTAL床に落下しており、同じRPVの穴を通して落下したと考えられるその周辺にある堆積物は燃料デブリと推定。(実測)
- ペDESTAL床には小石状や岩状の堆積物などが確認されたが、岩状の堆積物まわりには水が溜まっている様子が確認できることから、岩上の堆積物は透水性がない可能性。また、小石状の堆積物の周囲にもところどころ水の溜まっている箇所が確認されており、小石状の堆積物の下には岩上の堆積物が広がっている可能性。(実測)
- プラットフォームからペDESTAL底部にかけて計測された線量と温度について、線量は底部に近づくことや高くなる傾向であり、一方、温度は単調変化ではないものの若干の低下傾向が確認されているが、総じて大きな変化ではない。加えて、ペDESTAL下部構造物に目立った損傷が見られないことから、ペDESTAL床上の燃料デブリは線量や崩壊熱が比較的小さいと考えられ、金属を多く含む可能性。(実測に基づく推定)
  - ペDESTAL底部全体に燃料デブリを含む堆積物が広がっているものと推定。(実測)
  - PCV床に水が溜まっていた場合、粒子状デブリが形成される。(一般的な推定)
  - 粒子状デブリがある場合、淀み部にたまる可能性。(一般的な推定)



- FDW流量増加時にPLR系圧力上昇したことから、シュラウド外に水位が形成されている可能性。(実測)
  - CS注水による温度低下、注水量増加時のシュラウド外水位上昇から、シュラウドの大規模損傷はないと推定。(実測)
- 外周部における燃料の温度上昇はそれほど高くはない可能性があることから、燃料棒残骸およびペレットが外周部に残っている可能性。(一般的な推定・試験・解析)
- 高温の燃料デブリからの熱移動が小さい場合、CRGTは溶けずに残る。(一般的な推定)
- 粒子状デブリ・ペレットがある場合、淀み部にたまる可能性。(一般的な推定)
- PCV内部調査時に外周部のCRDが確認できており、またグレーチング欠損の状況から、RPVの穴は中央部およびその周辺部と推定(大きくない)。(実測に基づく推定)
  - 場所によって強弱はあるもののペDESTAL床一面に水滴が落下している様子が観測できていることから、圧力容器底部のCRDハウジング付近には小さい破損口が複数ある可能性。(実測に基づく推定)
  - 穴から落ちたデブリの一部はCRDハウジングなどにへばり付くと推定。(一般的な推定)
- CRGTやCRDハウジングの破損に伴いCRDハウジング内部に燃料デブリや溶融した金属が若干侵入している可能性。(一般的な推定・試験)
- 鮮明化した映像から、CRD交換レールからみてプラットフォームの左側で水滴が多く落下する様子が確認されており、その辺りではPIPケーブル等の位置が特定できず、またプラットフォームのグレーチングが欠損している。したがって、直上にはRPV破損口があり、破損口から原子炉へ注水した水が滴下している様子をとらえた可能性(実測)
- PCVシェル破損の傾向は無い(サンドクッションドレンパイプからの漏えいなし)ため、MCCIは限定的と推定。(実測)
  - ペDESTAL壁、ケーブルトレイ、CRD交換機の柱など溶融することなく存在しており、MCCIは限定的であった可能性。(実測・一般的な推定)
  - 燃料デブリはほとんどMCCIを起こさず固化した可能性。(実測に基づく推定・解析)
  - MCCIを起こした燃料デブリはコンクリートと混合していると推定。(一般的な推定)

	残留燃料棒及びその残骸
	酸化物デブリ(多孔質)
	粒子状デブリ
	燃料デブリ(金属を多く含む)
	コンクリート混合デブリ
	CRGT
	破損したCRGT
	CRD
	CRD(内部にデブリ)
	シュラウド
	破損したシュラウド※
	ペレット
	RPV破損口
	上部タイプレート
	堆積物(材質不明)
	ブルーニング燃料※
	酸化物デブリ※
	重金属デブリ※
	粉状ペレット※
	被覆管残渣※
	溶融炉内構造物※
	固化B4C※
	制御棒混合溶融物※

一点鎖線は圧力容器内・ペDESTAL内の状態が非対称であることを表現

※2号機の推定図中では使用していない